

「ナノパスニードルⅡ」の付属品

(セフティーナナパス廃棄ボトル)

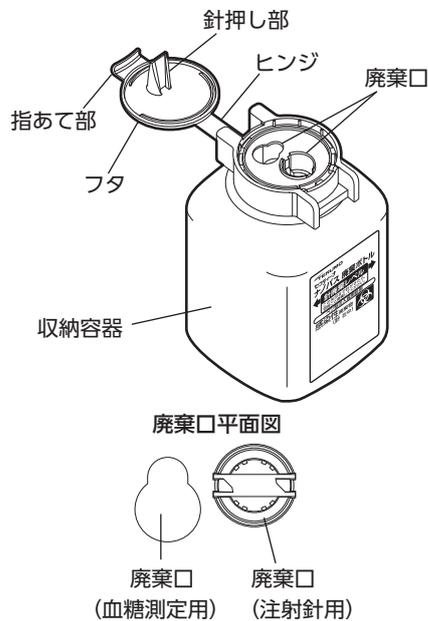
【禁忌・禁止】

<使用方法>

1. 本品に廃棄した針の再使用禁止 [感染症を引き起こす可能性がある。また、針の折れが生じ、破断した針が体内に残留する可能性がある。]
2. 容器のラベルに記載している針廃棄レベルの線を越えて廃棄物を入れられないこと。 [詰め込みすぎると、針が容器を突き抜ける可能性がある。]

【形状・構造及び原理等】

<形状図>



<原理>

本品の廃棄口 (注射針用) の内部は、JIS A型注射針とペン型注入器の寸法に合わせた形状になっている。注射針の回転防止のためのリップ構造と、飛び出し防止のための爪構造を有し、注射針が付いたペン型注入器を差し入れて回すだけで、注射針に直接手を触れることなく取り外すことができる。

*【使用目的又は効果】

<使用目的>

本品は、ペン型注入器に取り付けたナノパスニードルⅡ (医療機器承認番号：22400BZX00071000) を取り外し、廃棄するものである。

なお、本体のナノパスニードルⅡは、専用医薬品カートリッジとともに取り付け、皮下又は筋肉内へ医薬品又はワクチンを注入するものである。

*【使用方法等】

<注射針の廃棄方法>

1. 指あて部とヒンジをつまみ、フタを開ける。開ける際は、容器内の廃棄物が飛び出さないよう、収納容器を保持しながら操作する。



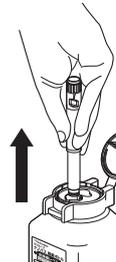
2. 注射針が付いたペン型注入器を廃棄口 (注射針用) の奥までまっすぐ挿入する。



3. ペン型注入器を押し込みながら、注射針が外れるまで、反時計回りに回す。ペン型注入器の回転が不十分な場合、注射針が外れない可能性があるため、5回転以上回す。



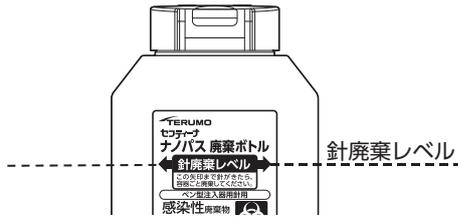
4. ペン型注入器を引き抜く。抜けない場合は、3の操作をやり直す。また、続けて注射針を廃棄する場合は、2の操作から繰り返す。



5. フタを閉め、針押し部で注射針を収納容器内に落とす。フタを閉めた状態で安全な場所に保管する。

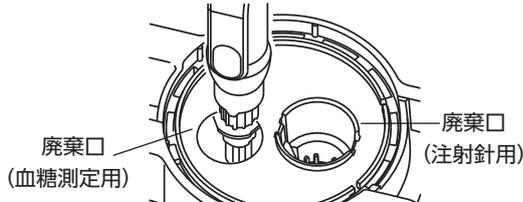


- * 6. 容器のラベルにある針廃棄レベルの線まで廃棄物が溜まったら、フタを閉めたまま収納容器ごと廃棄処理する。



<廃棄口（血糖測定用）の使い方>

使用済みの血糖測定用穿刺針、測定チップは廃棄口（血糖測定用）から収納容器内に捨てることことができる。穿刺器具にイジェクト機能がない場合は、穴の端に引っかけ、収納容器内に落とすことができる。



以下の血糖測定用穿刺針、測定チップが廃棄できる。

メディセーフ針（医療機器認証番号：20900BZZ00076000）

メディセーフチップ（製造販売承認番号：20800AMZ10099000）

メディセーフフィットチップ（製造販売承認番号：22100AMX02223000）

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 廃棄物を無理に押し込まないこと。[針が容器を突き抜ける可能性がある。]
2. 指定の注射針、穿刺針、測定チップ以外を廃棄しないこと。[針が容器を突き抜ける可能性がある。また、廃棄口が破損する可能性がある。]
3. 本品を逆さにしたり押ししたり、振り回さないこと。[廃棄口から使用済針等が飛び出す可能性がある。]
4. オートクレーブ滅菌等、高温での滅菌をしないこと。[本品が変形し、使用済針等が飛び出す可能性がある。]
5. 本品を分解しないこと。[使用済針等が飛び出す可能性がある。]
6. 収納容器内の廃棄物を取り出さないこと。[使用済針で針刺しの可能性がある。]
7. 廃棄口付近は直接手指で触れないこと。[使用済針で針刺しの可能性がある。また、付着している血液から感染する可能性がある。]
8. 本品を廃棄する際は、廃棄口が露出しないようフタを閉めること。[使用済針等が飛び出す可能性がある。]
9. 本品を使用しないときは、フタを閉めた状態で保管すること。[転倒等により廃棄口から使用済針等が飛び出す可能性がある。]
10. フタを閉めた状態で、揺すったり、過度な負荷を加えないこと。[過度な負荷が加わると破壊されフタが開き、使用済針等が飛び出す可能性がある。]
11. ペン型注入器を無理に引き抜かないこと。[針先が露出する、又は廃棄口が破損する可能性がある。]
12. 注射針が付いたペン型注入器を廃棄口（血糖測定用）に挿入しないこと。[針が外れず、使用済針で針刺しの可能性がある。]
13. 血糖測定用穿刺針、測定チップを廃棄口（注射針用）に押し込まないこと。[内部が破損し、注射針を取り外せなくなる可能性がある。]
14. フタだけで持ち上げないこと。[フタが破損する可能性がある。]
15. ペン型注入器を誤った方向に回さないこと。[廃棄口が破損する可能性がある。]

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. ペン型注入器の種類によっては、取り外す際の使用感が異なる場合、又は使用できない場合がある。
2. 廃棄口が破損した状態で使用を続けず、新しい製品と交換すること。
3. 落下等過度な負荷が加わった場合は、本品を確認すること。破損が確認された場合は、直ちに使用を止めて安全な方法で廃棄すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：テルモ株式会社

電話番号：0120-76-8150 テルモ・コールセンター

TERUMO